

包丁の欠けの修理、刃先の修正など荒砥石として
砥石の面直しに

ATOMA Diamond Sharpening Stone/Fixer

—特殊分散ダイヤモンド砥石— (特許)

- ・ 凹みなど砥石の変形がない。
- ・ とにかく早く研げる、しかも深キズを残さない。
- ・ 特殊分散技術により砥石が目詰まりしない。



特殊分散配置ダイヤモンド拡大図



砥石直しに



もちろん素早い荒研ぎに

FAQ

Q1. 荒砥石を直せる良い砥石直しが見つからず困っています。

A1. ATOMA #140 は 160 番～500 番の砥石の修正、ATOMA#400 は、500 番～仕上げ砥石まで
ストレス無く乱れた砥石面を平面にします。

Q2. シャプトン、超セラなどのセラミック砥石を直すことは出来ますか？

もちろん硬いセラミック系砥石でも気持ちよく面直しができます。

Q3. 通常の砥石直しは使い続けると平面が崩れることがありますが ATOMA はどうですか？

A3. ATOMA は平面精度の高いアルミ板に特許分散切刃であるダイヤモンドを並べているゆえ
平面が崩れることはありません。

Q4. 包丁研ぐ際、ダイヤプレートは刃先をキズつけるときいたことがあります。

A4. 確かに安価なダイヤプレートは、ダイヤ研粒が重なり隙間なく配置されているため包丁
を傷つけることもあります。ATOMA は独自の技術によりダイヤ研粒の大きさのバラつ
きを調整し深いキズをつけることはありません。水無しで研ぐことさえできます。

#90732 /140Grit

#94732/400gGrit

#95734/#140mini

#95733/#400Mini

